

8月は

部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間

です

大分県では、8月を「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」と定めています。これは、部落差別の問題の解決は国の責務であり、国民的課題であるとした「同和対策審議会答申」が1965（昭和40）年8月に出されたことによります。

令和3年度日出町人権フェスティバル 人権標語「日出町長賞」作品

うれしいね みんなのえがお うちゅういち

◆ 小学校1・2年の部 ◆
日出町立川崎小学校 2年 たに 谷 かのん 空音

だいじょうぶ ひとり 一人じゃないよ みかただよ

◆ 小学校3・4年の部 ◆
日出町立藤原小学校 4年 やくしじ 薬師寺 さわ 咲羽

かんが 考えて こ き も その子の気持ち ことば その言葉

◆ 小学校5・6年の部 ◆
日出町立日出小学校 5年 あべ 阿部 なずな なずな

おも 思いやり が めん む 画面の向こうの あいて 相手にも

◆ 中学校の部 ◆
日出町立日出中学校 3年 おおくま 大隈 あいこ 愛子

き 気をつけて が めん む 画面の向こうの ことば 言葉のナイフ

◆ 高校の部 ◆
大分県立日出総合高等学校 2年 こつぽ 小坪 さきと 咲人

※学年は、令和3年度当時の在学年です。



日出町・日出町教育委員会
日出町人権教育啓発推進協議会

差別をなくす人権講演会を開催します

日出町では、毎年8月の「差別をなくす運動月間（部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間）」にあわせ、人権講演会を開催しています。

インターネットの普及などにより、たくさんの情報を簡単に得ることができる世の中になりましたが、誤った情報も多く、気がつけば無意識に差別をする側にいることも少なくありません。わたしたちは「何が正しい情報なのか」を見抜く目を学び、育て、一人ひとりが人権についての正しい知識を身につけ、部落差別等あらゆる不当な差別や人権問題の解消に向けて、実際に行動することがとても大切です。講演会は入場無料ですのでぜひご参加ください。

講師 やま すえ ひろ とし 山末博俊さん（大分県人権問題講師）

演題 「ギターのおじさんはフツーの人だった」

日時：令和4年8月24日（水）10:00～12:00

場所：日出町 中央公民館 ホール

山末博俊さん プロフィール



宇佐市在住。高校3年生の時に部落出身を姉から教えられる。教員になった後もしばらく出身を隠して生きていくが、33歳の時に部落差別から逃げるのではなく向き合うことを決める。34歳から同和教育推進教員を務め、その後県の同和教育の専門委員、国の同和教育の専門委員を務め、2018年3月に定年退職。教育実践や体験をもとに、ギターとマンドリン演奏を加えた講演活動を精力的に行っている。

講演会を聴いてみたい方は、中央公民館（0977-72-8608）までご連絡いただき、お名前と連絡先を教えてください。コロナウイルスの感染状況によってやむを得ず中止となった場合にご連絡いたします。